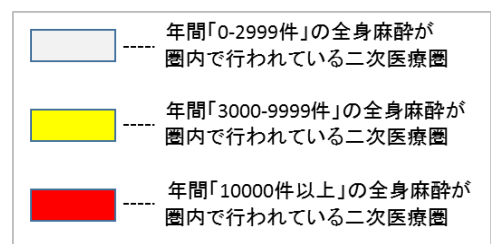


30. 和歌山県



目次

和歌山県	30	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	30	-	7
1. 和歌山医療圏	30	-	19
2. 那賀医療圏	30	-	23
3. 橋本医療圏	30	-	27
4. 有田医療圏	30	-	31
5. 御坊医療圏	30	-	35
6. 田辺医療圏	30	-	39
7. 新宮医療圏	30	-	43

30. 和歌山県

(和歌山県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 和歌山県は、総人口約923千人(2020年)、面積4,725km²、人口密度は195人/km²である。

*人口の将来予測： 和歌山県の総人口は2030年に829千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に688千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の164千人が、2030年にかけて181千人へと増加し(2020年比+10%)、2045年には164千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 和歌山県の一人当たり医療費(国保)は376千円(偏差値51)、介護給付費は301千円(偏差値61)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数51、診療所医師数58)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値56と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は65で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 和歌山県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、16,104人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が10,019床(偏差値54)、高齢者住宅等が6,085床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、13,069人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設51、介護医療院50、有料老人ホーム40、軽費ホーム51、グループホーム51、サ高住57である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値58と多く、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値64と多い。介護職員(在宅)の合計は、3,722人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

2. 推移

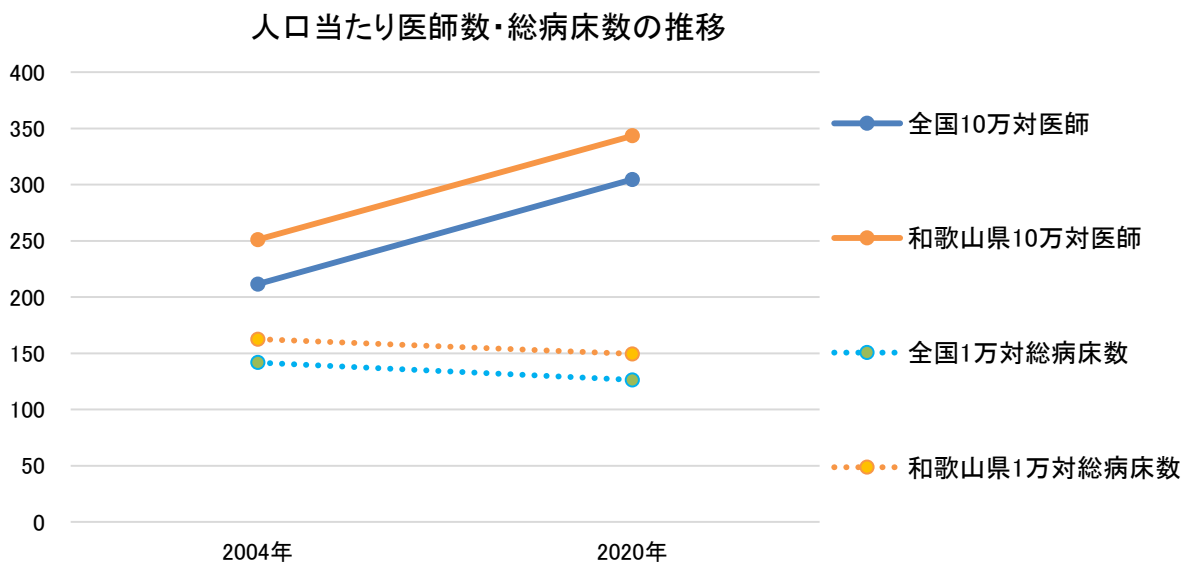
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は92(人口10万人当たり8.9病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2020年に83(人口10万人当たり9病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は1,084(人口10万人当たり105診療所(全国平均76)偏差値64)であったが、2020年に1,022(人口10万人当たり111診療所(全国平均81)偏差値65)と、62診療所が減少した。

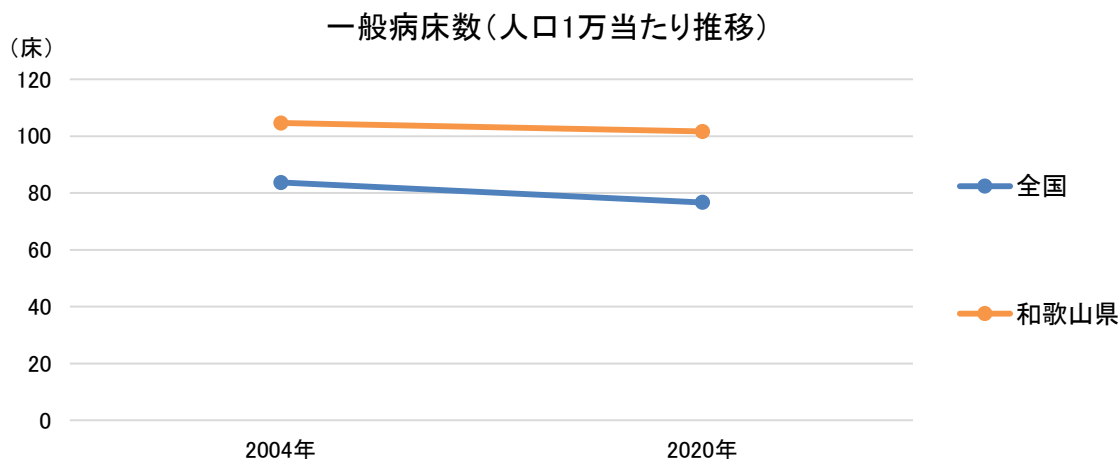
2004年の総病床数は16,846床(人口1万人当たり163(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に13,785床(人口1万人当たり149(全国平均126)偏差値54)と、3,061床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,602人(人口10万人当たり251人(全国平均212人)偏差値55)であったが、2020年に3,169人(人口10万人当たり344人(全国平均305人)偏差値54)と、567人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



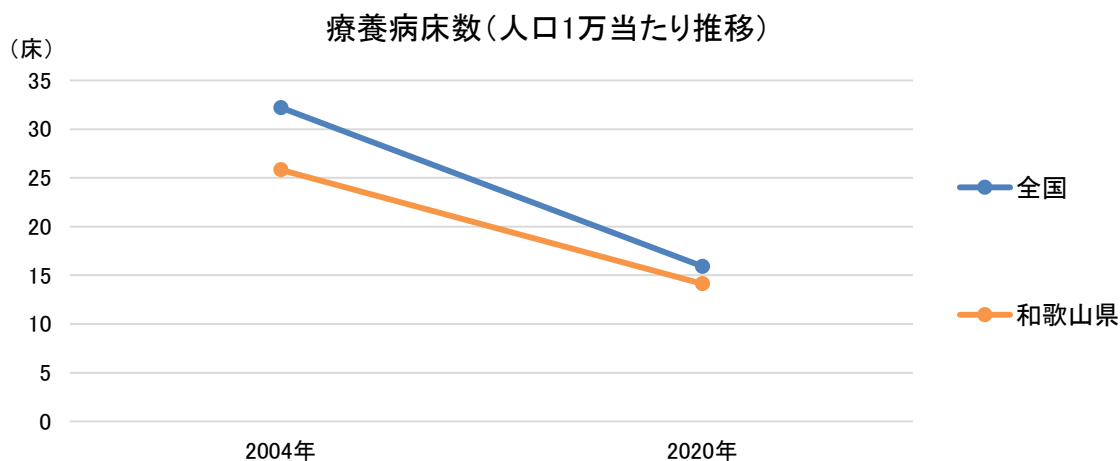
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は10,837床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に9,376床(人口1万人当たり102(全国平均77)偏差値59)と、1,461床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,108床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に2,314床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、794床の減少、率にして26%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 - 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 30-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
和歌山県	923	40位	4,725	30位	195.3		33%
和歌山	413	45%	438	9%	943.2	地方都市型	32%
那賀	113	12%	267	6%	422.9	地方都市型	29%
橋本	84	9%	463	10%	180.4	過疎地域型	35%
有田	70	8%	475	10%	146.8	過疎地域型	35%
御坊	60	7%	579	12%	104.2	過疎地域型	34%
田辺	121	13%	1,580	33%	76.5	過疎地域型	34%
新宮	62	7%	922	20%	67.1	過疎地域型	43%

出典 <人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月

資_図表 30-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
和歌山県	923	829	688	164	181	164	-10%	-17%	10%	-9%
和歌山	413	382	333	71	77	70	-8%	-13%	8%	-9%
那賀	113	105	91	16	20	21	-7%	-13%	25%	5%
橋本	84	71	54	15	18	16	-15%	-24%	20%	-11%
有田	70	61	48	13	14	13	-13%	-21%	8%	-7%
御坊	60	52	41	11	11	10	-13%	-21%	0%	-9%
田辺	121	107	85	23	25	23	-12%	-21%	9%	-8%
新宮	62	51	36	15	15	12	-18%	-29%	0%	-20%

出典 <人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
<人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月

資_図表 30-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
和歌山県	376	51	1.004	151	51	1.020	200	50	0.996	301	61	
和歌山	386	53	1.018	151	52	1.014	208	55	1.024	309	64	
那賀	377	51	1.012	147	50	1.000	203	52	1.017	266	51	
橋本	408	58	1.046	163	55	1.062	218	60	1.041	293	59	
有田	357	47	0.980	146	50	1.015	187	43	0.960	276	54	
御坊	374	51	1.019	152	52	1.053	197	48	0.999	318	67	
田辺	338	43	0.934	139	48	0.975	176	37	0.908	317	66	
新宮	392	54	1.002	164	55	1.060	205	53	0.979	292	59	

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
<一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
和歌山県	948	51	0.999	488	51	1.010	430	51	1.001
和歌山	992	54	1.050	500	52	1.046	459	59	1.067
那賀	950	51	1.001	461	49	0.961	456	58	1.052
橋本	1,020	57	1.069	529	55	1.082	457	58	1.062
有田	939	50	0.985	518	54	1.057	394	41	0.921
御坊	933	50	0.973	518	54	1.046	393	41	0.918
田辺	839	42	0.876	439	47	0.893	373	36	0.868
新宮	855	43	0.894	446	47	0.904	384	39	0.900

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 30-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
和歌山県	83	1.0%	9.0	56	1,022	1.0%	111	65
和歌山	43	52%	10.4	59	487	48%	118	69
那賀	8	10%	7.1	51	106	10%	94	57
橋本	5	6%	6.0	49	91	9%	109	64
有田	6	7%	8.6	55	73	7%	105	62
御坊	4	5%	6.6	50	66	6%	109	64
田辺	9	11%	7.4	52	127	12%	105	62
新宮	8	10%	12.9	65	72	7%	116	68

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 30-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
和歌山県	1,022	1.0%	111	65	967	1.0%	105	65	55	0.9%	6.0	52
和歌山	487	48%	118	69	457	47%	111	68	30	55%	7.3	54
那賀	106	10%	94	57	99	10%	88	56	7	13%	6.2	52
橋本	91	9%	109	64	86	9%	103	64	5	9%	6.0	52
有田	73	7%	105	62	70	7%	100	63	3	5%	4.3	49
御坊	66	6%	109	64	65	7%	108	66	1	2%	1.7	44
田辺	127	12%	105	62	122	13%	101	63	5	9%	4.1	48
新宮	72	7%	116	68	68	7%	110	67	4	7%	6.5	53

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 30-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
和歌山県	12,952	0.9%	1,404	54	833	1.0%	90	53	13,785	0.9%	1,494	54
和歌山	6,236	48%	1,509	56	426	51%	103	54	6,662	48%	1,612	56
那賀	1,156	9%	1,025	47	120	14%	106	54	1,276	9%	1,131	48
橋本	888	7%	1,062	47	77	9%	92	53	965	7%	1,154	48
有田	931	7%	1,336	53	48	6%	69	50	979	7%	1,405	53
御坊	959	7%	1,590	58	18	2%	30	46	977	7%	1,620	57
田辺	1,620	13%	1,340	53	77	9%	64	49	1,697	12%	1,404	53
新宮	1,162	9%	1,876	64	67	8%	108	55	1,229	9%	1,984	63
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 30-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
和歌山県	8,665	1.0%	939	60	2,192	0.8%	238	50	2,048	0.6%	222	48
和歌山	4,425	51%	1,071	66	1,026	47%	248	51	777	38%	188	47
那賀	660	8%	585	45	274	13%	243	51	218	11%	193	47
橋本	652	8%	780	53	112	5%	134	45	120	6%	144	45
有田	472	5%	677	49	155	7%	222	50	300	15%	430	58
御坊	789	9%	1,308	76	51	2%	85	42	100	5%	166	46
田辺	1,057	12%	874	57	361	16%	299	54	198	10%	164	46
新宮	610	7%	985	62	213	10%	344	56	335	16%	541	63
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 30-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期リハビリ				地域包括ケア			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
和歌山県	909	1.0%	99	56	1,235	1.6%	134	60
和歌山	433	48%	105	57	544	44%	132	59
那賀	154	17%	137	63	125	10%	111	57
橋本	89	10%	106	57	139	11%	166	64
有田	68	7%	98	55	143	12%	205	69
御坊	71	8%	118	59	62	5%	103	56
田辺	94	10%	78	52	138	11%	114	57
新宮	0	0%	0	37	84	7%	136	60
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
和歌山県	5,963	5,060	118	7,030	3,635	2,089	58.2%	55	5.3%	50
和歌山	2,580	2,378	54	3,649	2,047	969	53.7%	53	5.3%	50
那賀	304	300	0	810	360	232	45.5%	50	0.0%	48
橋本	404	400	0	503	270	113	59.7%	56	0.0%	48
有田	641	337	0	290	135	155	71.4%	60	0.0%	48
御坊	677	558	0	282	231	51	70.7%	60	0.0%	48
田辺	942	716	24	768	341	427	67.7%	59	5.3%	50
新宮	415	371	40	728	251	142	59.6%	56	22.0%	57

出典 地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計
公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。

資_図表 30-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
和歌山県	22,752	1.0%	2,466	58	6,576	0.8%	713	52
和歌山	16,618	73%	4,020	77	4,296	65%	1,039	64
那賀	1,142	5%	1,013	40	60	1%	53	27
橋本	1,044	5%	1,249	43	708	11%	847	57
有田	560	2%	803	37	0	0%	0	25
御坊	794	3%	1,316	44	516	8%	855	57
田辺	2,189	10%	1,811	50	540	8%	447	42
新宮	405	2%	654	35	456	7%	736	53

出典 令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月) 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12

資_図表 30-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
和歌山県	3,169	0.8%	344	54	1,882	0.8%	204	51	1,287	0.9%	140	58
和歌山	1,834	58%	444	64	1,184	63%	286	62	651	51%	157	63
那賀	246	8%	218	41	123	7%	109	39	123	10%	109	49
橋本	239	8%	286	48	119	6%	142	43	120	9%	144	59
有田	151	5%	217	41	71	4%	102	38	80	6%	115	51
御坊	178	6%	295	49	98	5%	163	46	80	6%	133	56
田辺	351	11%	290	49	199	11%	164	46	152	12%	126	54
新宮	170	5%	275	47	89	5%	144	44	81	6%	131	56

出典 病院医師数と診療所医師数の合計 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 30-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
和歌山県	265	0.8%	28.7	52	111	0.8%	12.0	52	91	0.8%	9.9	52
和歌山	167	63%	40.4	61	60	54%	14.5	57	56	62%	13.5	60
那賀	19	7%	16.8	42	13	12%	11.5	51	6	7%	5.3	41
橋本	15	6%	17.9	43	6	5%	7.2	42	6	7%	7.2	45
有田	13	5%	18.7	44	4	4%	5.7	39	4	4%	5.7	42
御坊	19	7%	31.5	54	7	6%	11.6	51	6	7%	9.9	52
田辺	27	10%	22.3	47	13	12%	10.8	49	9	10%	7.4	46
新宮	5	2%	8.1	35	8	7%	12.9	53	4	4%	6.5	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 30-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
和歌山県	40	0.7%	4.3	48	82	0.8%	8.9	54	63	0.8%	6.8	53
和歌山	26	65%	6.3	57	55	67%	13.3	68	42	67%	10.2	66
那賀	4	10%	3.5	45	5	6%	4.4	39	9	14%	8.0	57
橋本	2	5%	2.4	40	5	6%	6.0	44	4	6%	4.8	45
有田	1	3%	1.4	36	5	6%	7.2	48	2	3%	2.9	38
御坊	0	0%	0	30	2	2%	3.3	35	2	3%	3.3	40
田辺	5	13%	4.1	48	7	9%	5.8	43	3	5%	2.5	37
新宮	2	5%	3.2	44	3	4%	4.8	40	1	2%	1.6	34
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 30-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
和歌山県	63	0.6%	6.8	47	177	0.8%	19.2	52	160	0.9%	17.3	57
和歌山	36	57%	8.7	52	99	56%	24.0	59	96	60%	23.2	69
那賀	2	3%	1.8	33	17	10%	15.1	46	11	7%	9.8	42
橋本	6	10%	7.2	48	11	6%	13.2	44	9	6%	10.8	44
有田	6	10%	8.6	52	5	3%	7.2	35	7	4%	10.0	42
御坊	2	3%	3.3	37	10	6%	16.6	48	13	8%	21.6	66
田辺	5	8%	4.1	40	29	16%	24.0	59	16	10%	13.2	49
新宮	6	10%	9.7	55	6	3%	9.7	39	8	5%	12.9	48
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
和歌山県	44	0.7%	4.8	49	65	0.9%	7.0	56	54	0.8%	5.9	52
和歌山	27	61%	6.5	57	37	57%	9.0	63	41	76%	9.9	65
那賀	4	9%	3.5	44	8	12%	7.1	56	2	4%	1.8	40
橋本	2	5%	2.4	38	7	11%	8.4	61	3	6%	3.6	46
有田	1	2%	1.4	34	2	3%	2.9	39	1	2%	1.4	39
御坊	2	5%	3.3	43	5	8%	8.3	60	3	6%	5.0	50
田辺	6	14%	5.0	50	3	5%	2.5	37	3	6%	2.5	42
新宮	2	5%	3.2	42	3	5%	4.8	47	1	2%	1.6	40
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 30-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
和歌山県	65	0.8%	7.0	52	11	0.6%	1.2	48	52	1.1%	5.6	58
和歌山	47	72%	11.4	64	9	82%	2.2	57	30	58%	7.3	65
那賀	3	5%	2.7	39	0	0%	0	36	4	8%	3.5	49
橋本	4	6%	4.8	46	0	0%	0	36	3	6%	3.6	49
有田	1	2%	1.4	36	0	0%	0	36	3	6%	4.3	53
御坊	2	3%	3.3	41	0	0%	0	36	2	4%	3.3	48
田辺	7	11%	5.8	48	2	18%	1.7	52	8	15%	6.6	63
新宮	1	2%	1.6	36	0	0%	0	36	2	4%	3.2	48
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 30-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテーション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
和歌山県	9	0.4%	1.0	44	35	1.2%	3.8	59
和歌山	6	67%	1.5	47	23	66%	5.6	70
那賀	0	0%	0	37	4	11%	3.5	58
橋本	1	11%	1.2	45	1	3%	1.2	43
有田	1	11%	1.4	47	1	3%	1.4	45
御坊	0	0%	0	37	2	6%	3.3	56
田辺	1	11%	0.8	43	2	6%	1.7	46
新宮	0	0%	0	37	2	6%	3.2	56
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 30-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
和歌山県	9,842	0.8%	1,067	55	7,789	0.8%	844	55	2,053	0.8%	223	54
和歌山	4,912	50%	1,188	59	3,972	51%	961	60	940	46%	227	54
那賀	827	8%	734	43	602	8%	533	42	226	11%	200	51
橋本	663	7%	792	45	493	6%	589	44	170	8%	203	51
有田	559	6%	802	46	455	6%	653	47	104	5%	149	44
御坊	797	8%	1,321	64	661	8%	1,095	65	136	7%	226	54
田辺	1,351	14%	1,118	57	1,073	14%	887	57	279	14%	231	55
新宮	733	7%	1,183	59	534	7%	863	56	199	10%	321	67
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 30-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
和歌山県	1,304	0.9%	141	54	2,400	0.7%	260	50
和歌山	630	48%	152	55	1,385	58%	335	58
那賀	170	13%	150	55	217	9%	192	44
橋本	146	11%	174	59	198	8%	237	48
有田	95	7%	136	53	147	6%	211	46
御坊	119	9%	197	63	148	6%	245	49
田辺	90	7%	75	43	199	8%	165	41
新宮	55	4%	89	45	106	4%	171	41
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 30-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
和歌山県	186	1.2%	1.1	58	18	1.1%	0.1	52	182	1.3%	1.1	64
和歌山	106	57%	1.5	67	13	72%	0.2	62	93	51%	1.3	71
那賀	24	13%	1.5	67	2	11%	0.1	54	21	12%	1.3	72
橋本	19	10%	1.2	60	0	0%	0	38	13	7%	0.8	53
有田	3	2%	0.2	35	2	11%	0.2	58	8	4%	0.6	45
御坊	10	5%	0.9	52	0	0%	0	38	6	3%	0.5	42
田辺	15	8%	0.7	46	1	6%	0.0	44	25	14%	1.1	63
新宮	9	5%	0.6	45	0	0%	0	38	16	9%	1.1	63
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設定員 (病床)数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
和歌山県	16,104	0.9%	98	51	10,019	1.0%	61	54	6,085	0.8%	37	47
和歌山	7,235	45%	102	53	3,420	34%	48	45	3,815	63%	54	59
那賀	1,430	9%	90	45	1,013	10%	64	56	417	7%	26	39
橋本	1,395	9%	90	46	1,107	11%	72	61	288	5%	19	33
有田	1,230	8%	96	49	892	9%	69	60	338	6%	26	39
御坊	1,174	7%	107	57	924	9%	85	71	250	4%	23	36
田辺	2,410	15%	106	56	1,682	17%	74	63	728	12%	32	43
新宮	1,230	8%	84	42	981	10%	67	58	249	4%	17	32
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 30-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護医療 院 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
和歌山県	3,505	1.0%	21	53	5,904	1.0%	36	53	279	1.1%	1.7	51	331	0.8%	2.0	50
和歌山	1,408	40%	20	50	1,872	32%	26	44	63	23%	0.9	48	77	23%	1.1	47
那賀	284	8%	18	47	590	10%	37	54	42	15%	2.6	55	97	29%	6.1	61
橋本	357	10%	23	56	740	13%	48	65	10	4%	0.6	47	0	0%	0	44
有田	292	8%	23	55	600	10%	47	64	0	0%	0	45	0	0%	0	44
御坊	284	8%	26	60	640	11%	59	76	0	0%	0	45	0	0%	0	44
田辺	582	17%	26	60	854	14%	38	55	108	39%	4.8	63	138	42%	6.1	61
新宮	298	9%	20	51	608	10%	42	59	56	20%	3.8	59	19	6%	1.3	48
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 30-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
和歌山県	691	0.3%	4.2	40	243	1.0%	1.5	51	1,964	0.9%	12.0	51
和歌山	594	86%	8.3	44	53	22%	0.7	47	1,058	54%	14.9	56
那賀	0	0%	0	35	0	0%	0	44	179	9%	11.2	50
橋本	0	0%	0	35	30	12%	1.9	53	117	6%	7.6	43
有田	0	0%	0	35	52	21%	4.0	63	162	8%	12.6	52
御坊	0	0%	0	35	50	21%	4.6	65	124	6%	11.4	50
田辺	97	14%	4.3	40	0	0%	0	44	198	10%	8.7	45
新宮	0	0%	0	35	58	24%	4.0	63	126	6%	8.6	45
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 30-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108	1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)	
和歌山県	3,187	1.2%	19.5	57	389	1.2%	2.4	53	2,798	1.2%	17.1	56
和歌山	2,110	66%	29.6	71	171	44%	2.4	53	1,939	69%	27.2	72
那賀	238	7%	14.9	50	0	0%	0	41	238	9%	14.9	53
橋本	141	4%	9.1	42	0	0%	0	41	141	5%	9.1	44
有田	124	4%	9.6	43	94	24%	7.3	78	30	1%	2.3	34
御坊	76	2%	7.0	39	0	0%	0	41	76	3%	7.0	41
田辺	433	14%	19.1	56	124	32%	5.5	69	309	11%	13.6	51
新宮	65	2%	4.4	35	0	0%	0	41	65	2%	4.4	37
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 30-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762	6.4	(2.1)	68,873	3.7	(1.3)		
和歌山県	1,947	1.0%	11.9	58	1,186	1.0%	7.2	54	761	1.1%	4.6	57
和歌山	821	42%	11.5	56	448	38%	6.3	49	373	49%	5.2	62
那賀	229	12%	14.4	68	139	12%	8.7	61	90	12%	5.7	65
橋本	149	8%	9.6	48	102	9%	6.6	51	48	6%	3.1	45
有田	131	7%	10.2	50	89	8%	6.9	52	42	5%	3.2	46
御坊	135	7%	12.4	60	104	9%	9.5	65	31	4%	2.9	44
田辺	325	17%	14.3	68	215	18%	9.5	65	109	14%	4.8	59
新宮	157	8%	10.7	52	89	7%	6.1	48	68	9%	4.7	57
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 30-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員数	介護施設等			在宅介護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531	71	(12.4)	229,090	12.3	(5.1)		
和歌山県	16,791	1.1%	103	65	13,069	1.0%	80	57	3,722	1.6%	22.7	70
和歌山	7,132	42%	100	63	5,227	40%	73	52	1,906	51%	26.8	78
那賀	1,613	10%	101	64	1,280	10%	80	57	333	9%	20.9	67
橋本	1,641	10%	106	68	1,393	11%	90	65	249	7%	16.1	57
有田	1,248	7%	97	60	1,097	8%	85	61	150	4%	11.7	49
御坊	1,219	7%	112	72	1,041	8%	95	69	178	5%	16.3	58
田辺	2,465	15%	109	70	1,921	15%	85	61	544	15%	24.0	73
新宮	1,473	9%	101	63	1,110	8%	76	54	362	10%	24.8	74
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数	全国シェア		偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護利用者数	全国シェア		偏差値 *全国は標準偏差	訪問介護利用者数	全国シェア		偏差値 *全国は標準偏差
		県内シェア	75歳以上1,000人当り			県内シェア	75歳以上1,000人当り			県内シェア	75歳以上1,000人当り	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
和歌山県	15,768	1.1%	96	55	7,845	1.2%	48	58	15,695	1.4%	96	65
和歌山	10,416	66%	146	69	2,901	37%	41	53	7,982	51%	112	72
那賀	1,519	10%	95	54	834	11%	52	61	1,230	8%	77	57
橋本	950	6%	61	45	555	7%	36	50	1,238	8%	80	58
有田	388	2%	30	36	443	6%	34	49	590	4%	46	43
御坊	494	3%	45	40	293	4%	27	43	686	4%	63	50
田辺	1,451	9%	64	46	2,015	26%	89	87	2,317	15%	102	68
新宮	550	3%	38	38	804	10%	55	63	1,652	11%	113	73
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 30-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
和歌山県	92	8.9	55	83	9.0	56	-9	-10%
和歌山	49	11.0	60	43	10.4	59	-6	-12%
那賀	7	5.9	47	8	7.1	51	1	14%
橋本	8	8.1	53	5	6.0	49	-3	-38%
有田	6	7.2	50	6	8.6	55	0	0%
御坊	4	5.7	46	4	6.6	50	0	0%
田辺	9	6.4	48	9	7.4	52	0	0%
新宮	9	11.3	61	8	12.9	65	-1	-11%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 30-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	数	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
和歌山県	1,084	105	64	1,022	111	65	-62	-6%
和歌山	533	120	72	487	118	69	-46	-9%
那賀	112	94	59	106	94	57	-6	-5%
橋本	94	96	60	91	109	64	-3	-3%
有田	79	95	59	73	105	62	-6	-8%
御坊	66	94	59	66	109	64	0	0%
田辺	121	86	55	127	105	62	6	5%
新宮	79	99	62	72	116	68	-7	-9%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 30-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
和歌山県	2,602	251	55	3,169	344	54	567	22%
和歌山	1,523	342	66	1,834	444	64	311	20%
那賀	183	154	43	246	218	41	63	35%
橋本	182	185	47	239	286	48	57	31%
有田	138	165	44	151	217	41	13	9%
御坊	148	210	50	178	295	49	30	20%
田辺	263	187	47	351	290	49	88	33%
新宮	165	208	50	170	275	47	5	3%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 30-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
和歌山県	16,846	163	54	13,785	149	54	-3,061	-18%
和歌山	8,312	187	58	6,662	161	56	-1,650	-20%
那賀	1,312	111	44	1,276	113	48	-36	-3%
橋本	1,104	112	45	965	115	48	-139	-13%
有田	1,137	136	49	979	140	53	-158	-14%
御坊	1,272	180	57	977	162	57	-295	-23%
田辺	2,074	148	51	1,697	140	53	-377	-18%
新宮	1,635	206	62	1,229	198	63	-406	-25%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 30-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
和歌山県	10,837	105	57	9,376	102	59	-1,461	-13%
和歌山	5,563	125	65	4,835	117	65	-728	-13%
那賀	767	65	43	762	68	47	-5	-1%
橋本	823	84	50	699	84	53	-124	-15%
有田	614	73	46	504	72	48	-110	-18%
御坊	987	140	70	807	134	72	-180	-18%
田辺	1,185	84	50	1,098	91	55	-87	-7%
新宮	898	113	61	671	108	62	-227	-25%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

30.和歌山県(2022年版)

資_図表 30-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
和歌山県	3,108	26	46	2,314	14	48	-794	-26%
和歌山	1,378	29	48	1,042	15	49	-336	-24%
那賀	256	24	45	292	18	53	36	14%
橋本	157	14	40	142	9	43	-15	-10%
有田	219	20	43	171	13	47	-48	-22%
御坊	123	13	39	51	5	38	-72	-59%
田辺	577	32	50	397	17	52	-180	-31%
新宮	398	31	50	219	15	49	-179	-45%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

30-1. わかやま和歌山医療圏

構成市区町村

[和歌山市](#)

[海南市](#)

[紀美野町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(和歌山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 和歌山(和歌山市)は、総人口約413千人(2020年)、面積438km²、人口密度は943人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 和歌山の総人口は2030年に382千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に333千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の71千人が、2030年にかけて77千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には70千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 和歌山の一人当たり医療費(国保)は386千円(偏差値53)、介護給付費は309千円(偏差値64)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が64(病院医師数62、診療所医師数63)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は59と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は66で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は77と非常に多い。和歌山には、年間全身麻酔件数が2000例以上の日赤和歌山医療センター(特定群・救命)、和歌山県立医科大学附属病院(大学本院群・救命)、1000例以上の和歌山労災病院(標準群)、500例以上の済生会和歌山病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値57と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は69で診療所数は非常に多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 和歌山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,235人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,420床(偏差値45)、高齢者住宅等が3,815床(偏差値59)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,227人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設48、介護医療院47、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム56、サ高住71である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値67と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値62と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値71と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、1,906人(75歳以上1,000人当たりの偏差値78)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(和歌山医療圏) 2. 推移

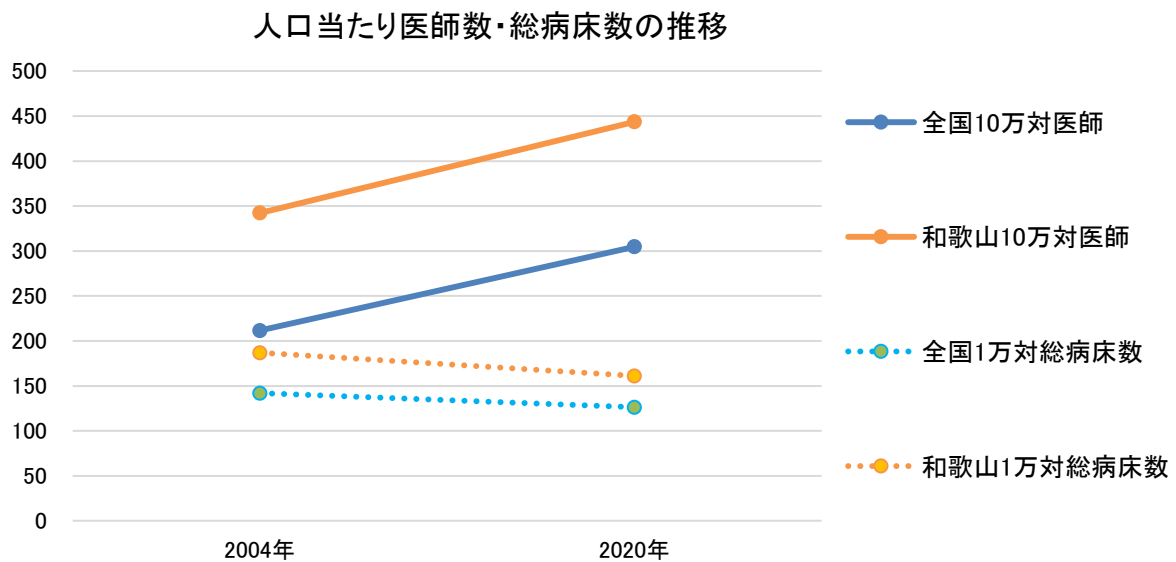
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は49(人口10万人当たり11病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に43(人口10万人当たり10.4病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数は533(人口10万人当たり120診療所(全国平均76)偏差値72)であったが、2020年に487(人口10万人当たり118診療所(全国平均81)偏差値69)と、46診療所が減少した。

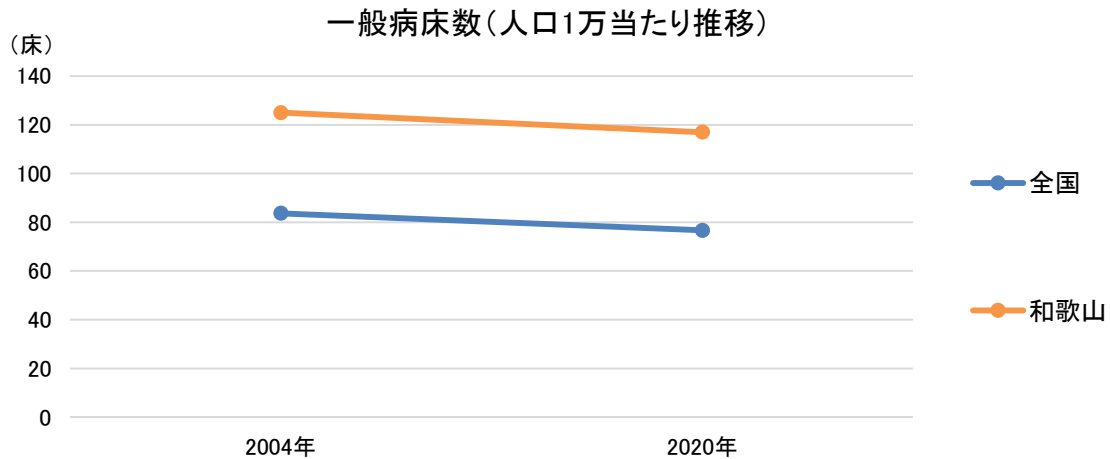
2004年の総病床数は8,312床(人口1万人当たり187(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に6,662床(人口1万人当たり161(全国平均126)偏差値56)と、1,650床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,523人(人口10万人当たり342人(全国平均212人)偏差値66)であったが、2020年に1,834人(人口10万人当たり444人(全国平均305人)偏差値64)と、311人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



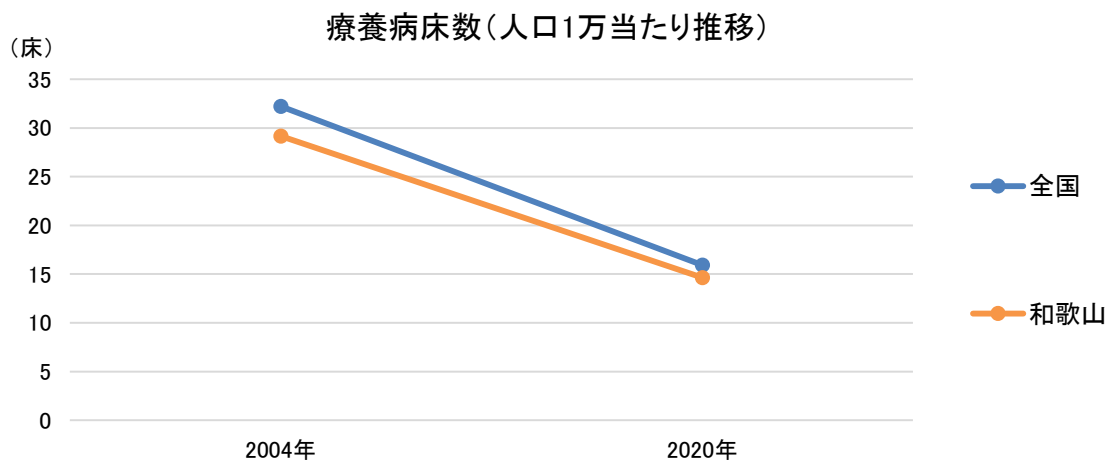
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,563床(人口1万人当たり125(全国平均84)偏差値65)であったが、2020年に4,835床(人口1万人当たり117(全国平均77)偏差値65)と、728床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,378床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に1,042床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、336床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



30-2. ^{な が}那賀医療圏

構成市区町村 [紀の川市](#) [岩出市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(那賀医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 那賀(紀の川市)は、総人口約113千人(2020年)、面積267km²、人口密度は423人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 那賀の総人口は2030年に105千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に91千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の16千人が、2030年にかけて20千人へと増加し(2020年比+25%)、2045年には21千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 那賀の一人当たり医療費(国保)は377千円(偏差値51)、介護給付費は266千円(偏差値51)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数39、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。那賀には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立那賀病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値63と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 那賀の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,430人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,013床(偏差値56)、高齢者住宅等が417床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,280人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設55、介護医療院61、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム50、サ高住50である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値67と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値54とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値72と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、333人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(那賀医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

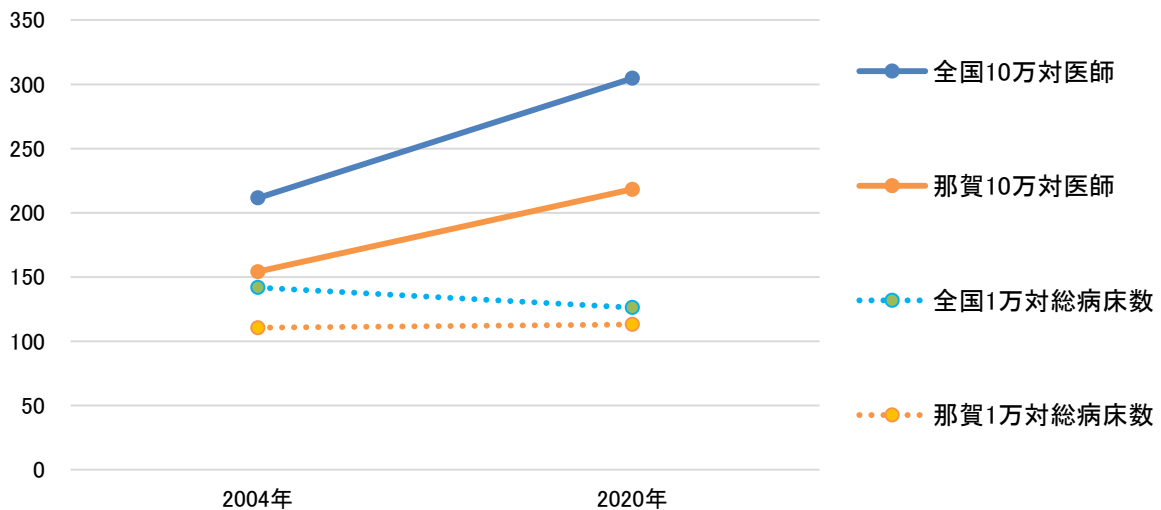
2004年の病院数は7(人口10万人当たり5.9病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に8(人口10万人当たり7.1病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は112(人口10万人当たり94診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に106(人口10万人当たり94診療所(全国平均81)偏差値57)と、6診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,312床(人口1万人当たり111(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に1,276床(人口1万人当たり113(全国平均126)偏差値48)と、36床の減少、率にして3%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

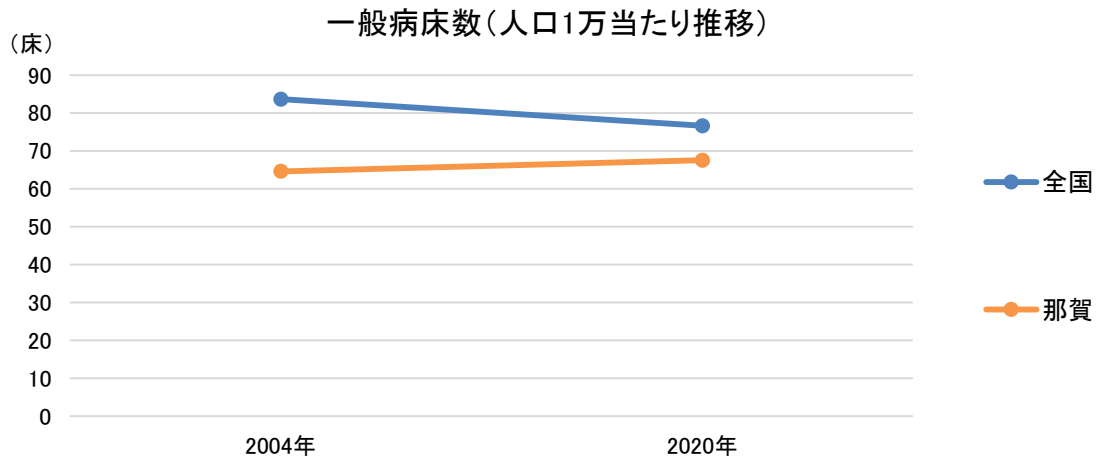
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は183人(人口10万人当たり154人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に246人(人口10万人当たり218人(全国平均305人)偏差値41)と、63人の増加、率にして35%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



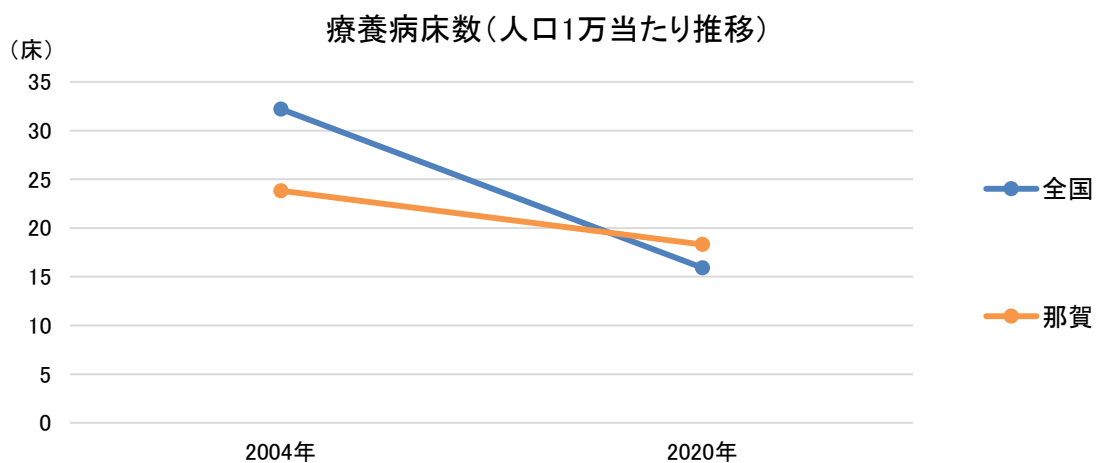
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は767床(人口1万人当たり65(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に762床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、5床の減少、率にして1%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は256床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に292床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値53)と、36床の増加、率にして14%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



30-3. はしもと 橋本医療圏

構成市区町村

[橋本市](#)

[かつらぎ町](#)

[九度山町](#)

[高野町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(橋本医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 橋本(橋本市)は、総人口約84千人(2020年)、面積463km²、人口密度は180人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 橋本の総人口は2030年に71千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に54千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の15千人が、2030年にかけて18千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には16千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 橋本の一人当たり医療費(国保)は408千円(偏差値58)、介護給付費は293千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数43、診療所医師数59)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多く、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。橋本には、年間全身麻酔件数が500例以上の橋本市民病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値59と多く、回復期病床数は偏差値57と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は64で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 橋本の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,395人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,107床(偏差値61)、高齢者住宅等が288床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,393人(75歳以上1,000人当たりの偏差値65)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設47、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム53、グループホーム43、サ高住42である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値60と多く、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、249人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(橋本医療圏) 2. 推移

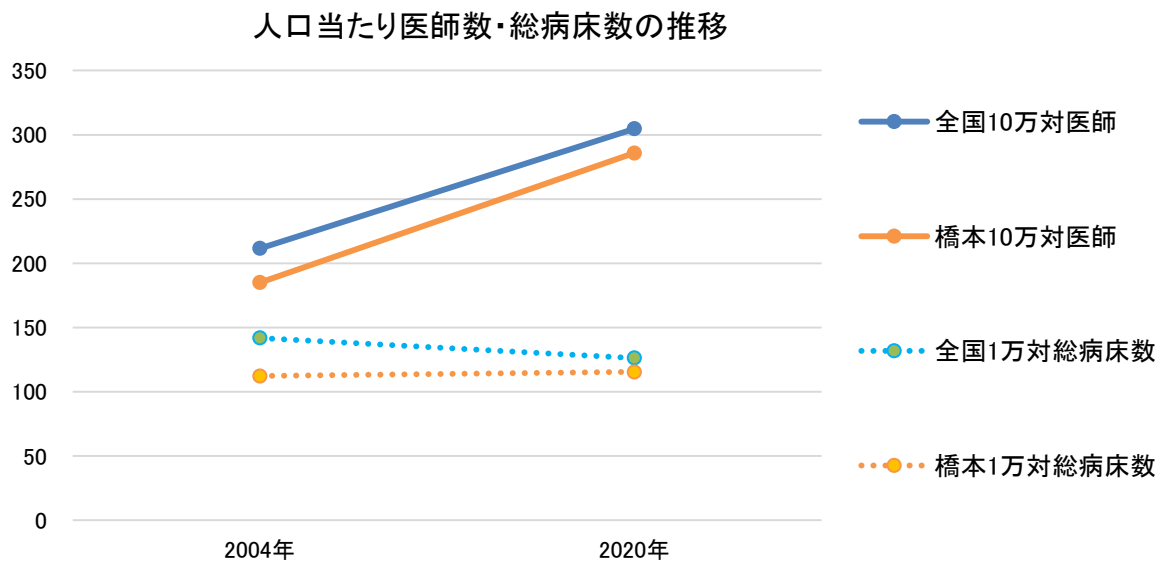
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり8.1病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2020年に5(人口10万人当たり6病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は94(人口10万人当たり96診療所(全国平均76)偏差値60)であったが、2020年に91(人口10万人当たり109診療所(全国平均81)偏差値64)と、3診療所が減少した。

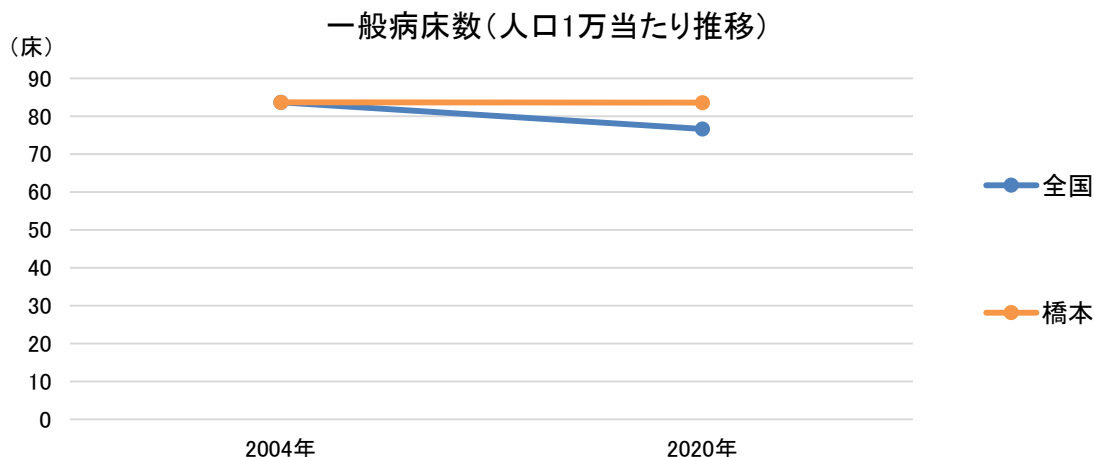
2004年の総病床数は1,104床(人口1万人当たり112(全国平均142)偏差値45)であったが、2020年に965床(人口1万人当たり115(全国平均126)偏差値48)と、139床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は182人(人口10万人当たり185人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に239人(人口10万人当たり286人(全国平均305人)偏差値48)と、57人の増加、率にして31%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



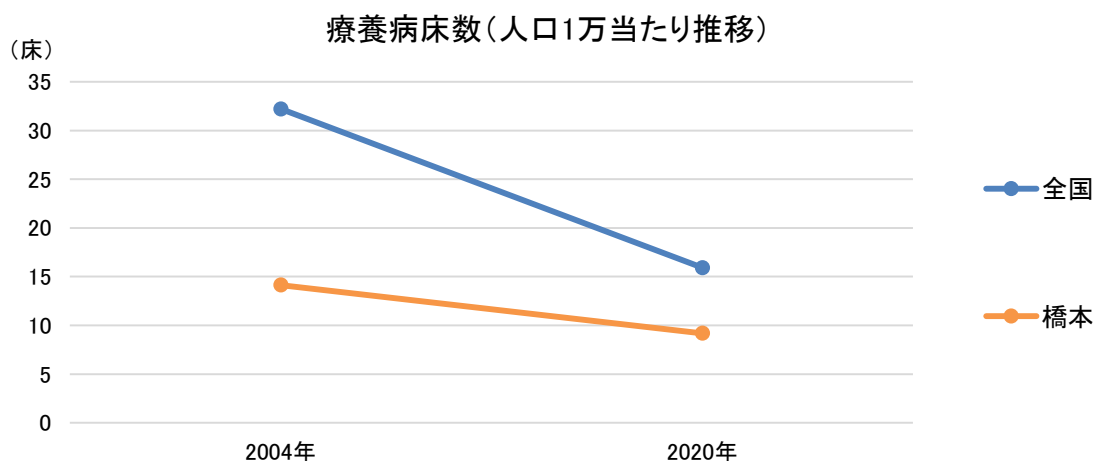
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は823床(人口1万人当たり84(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に699床(人口1万人当たり84(全国平均77)偏差値53)と、124床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は157床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に142床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値43)と、15床の減少、率にして10%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



30-4. ^{あ り た}有田医療圏

構成市区町村

[有田市](#)

[湯浅町](#)

[広川町](#)

[有田川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(有田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 有田(有田市)は、総人口約70千人(2020年)、面積475km²、人口密度は147人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 有田の総人口は2030年に61千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に48千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて14千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には13千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 有田の一人当たり医療費(国保)は357千円(偏差値47)、介護給付費は276千円(偏差値54)であり、医療費はやや低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数38、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は37と少ない。有田には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値53とやや多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 有田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,230人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が892床(偏差値60)、高齢者住宅等が338床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,097人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム64、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム63、グループホーム52、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値58と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、150人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(有田医療圏) 2. 推移

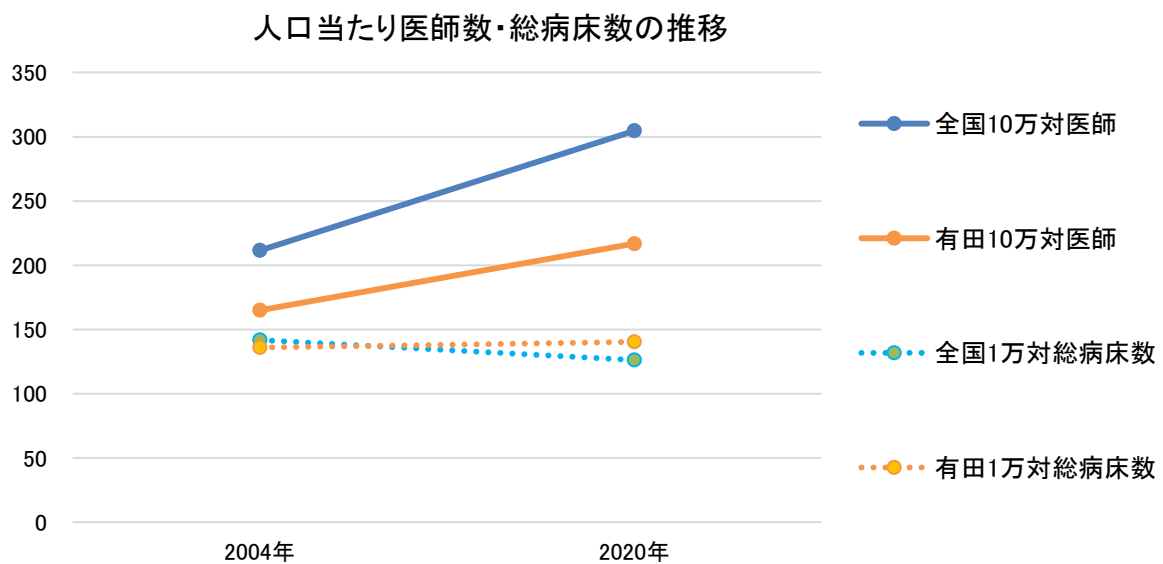
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に6(人口10万人当たり8.6病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は79(人口10万人当たり95診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に73(人口10万人当たり105診療所(全国平均81)偏差値62)と、6診療所が減少した。

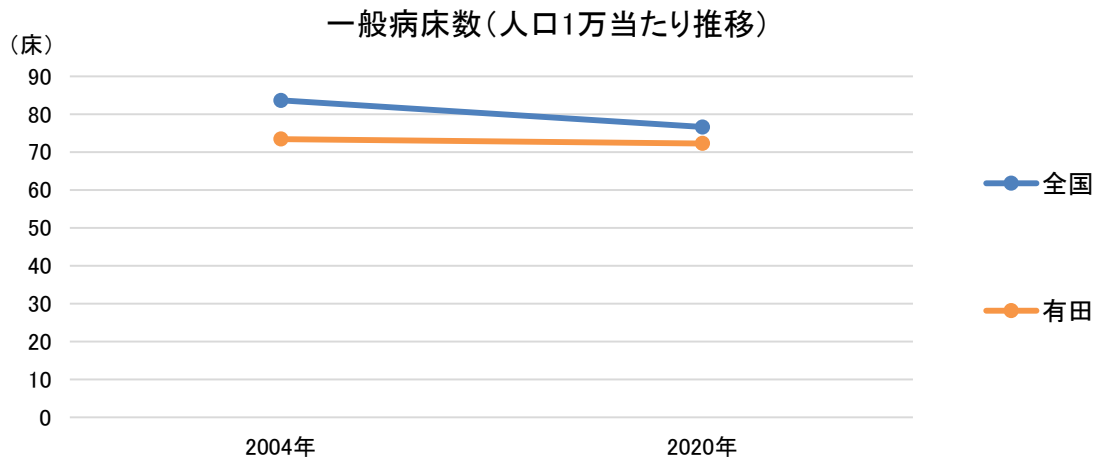
2004年の総病床数は1,137床(人口1万人当たり136(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に979床(人口1万人当たり140(全国平均126)偏差値53)と、158床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は138人(人口10万人当たり165人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に151人(人口10万人当たり217人(全国平均305人)偏差値41)と、13人の増加、率にして9%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



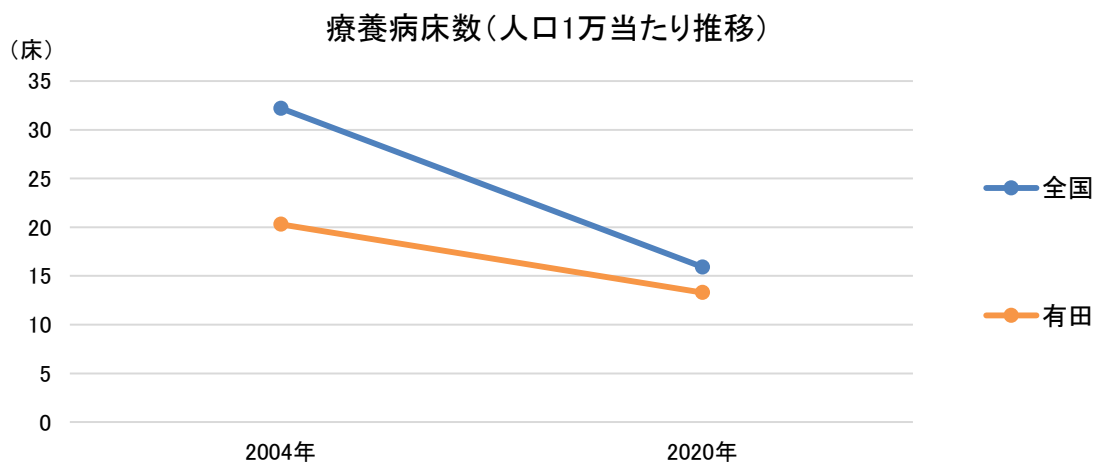
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は614床(人口1万人当たり73(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に504床(人口1万人当たり72(全国平均77)偏差値48)と、110床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は219床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に171床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、48床の減少、率にして22%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



30-5. ^{ご ぼ う}御坊医療圏

構成市区町村

[御坊市](#)
[印南町](#)

[美浜町](#)
[日高川町](#)

[日高町](#)

[由良町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(御坊医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 御坊(御坊市)は、総人口約60千人(2020年)、面積579km²、人口密度は104人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 御坊の総人口は2030年に52千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に41千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて11千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 御坊の一人当たり医療費(国保)は374千円(偏差値51)、介護給付費は318千円(偏差値67)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数46、診療所医師数56)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は64と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は76で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は44と少ない。御坊には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値63と多く、回復期病床数は偏差値59と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は64で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 御坊の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,174人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が924床(偏差値71)、高齢者住宅等が250床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,041人(75歳以上1,000人当たりの偏差値69)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム76、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム65、グループホーム50、サ高住39である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、178人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(御坊医療圏) 2. 推移

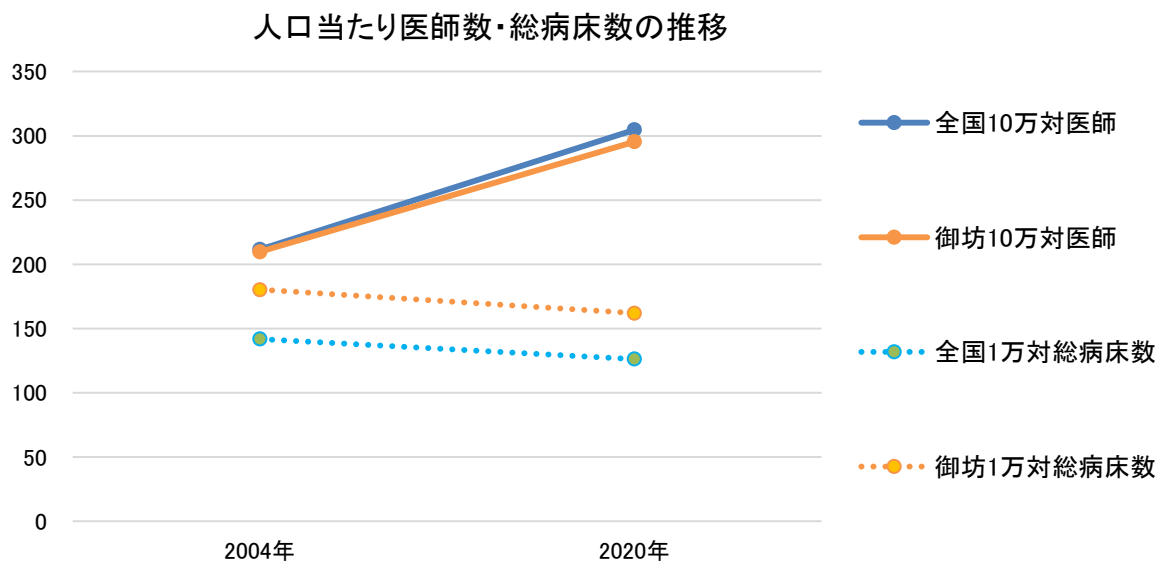
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は4(人口10万人当たり5.7病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に4(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は66(人口10万人当たり94診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に66(人口10万人当たり109診療所(全国平均81)偏差値64)と、増減がなかった。

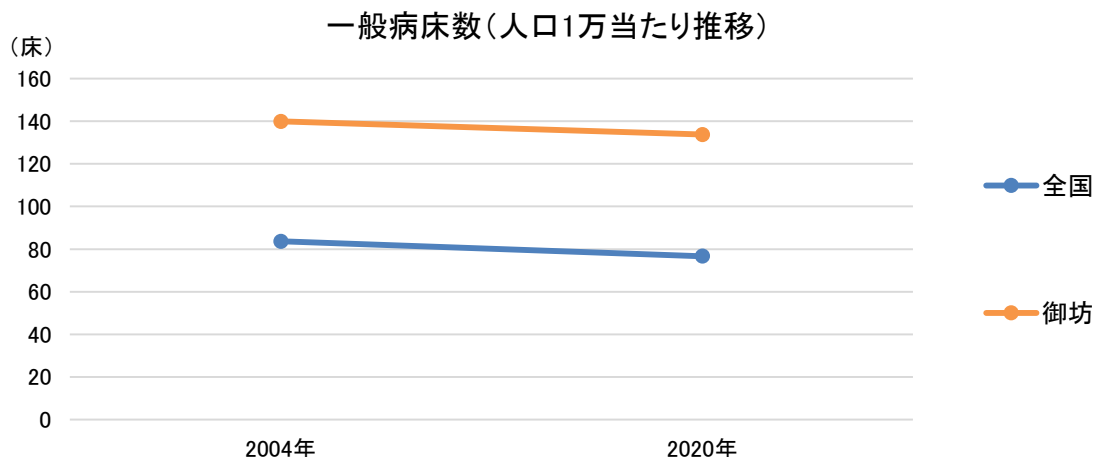
2004年の総病床数は1,272床(人口1万人当たり180(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に977床(人口1万人当たり162(全国平均126)偏差値57)と、295床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は148人(人口10万人当たり210人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に178人(人口10万人当たり295人(全国平均305人)偏差値49)と、30人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



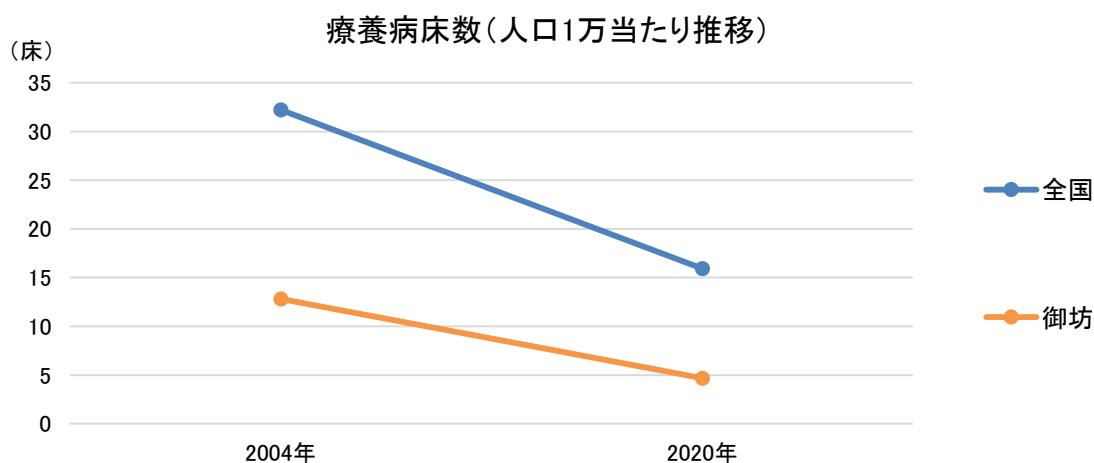
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は987床(人口1万人当たり140(全国平均84)偏差値70)であったが、2020年に807床(人口1万人当たり134(全国平均77)偏差値72)と、180床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は123床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に51床(75歳以上1,000人当たり5(全国平均16)偏差値38)と、72床の減少、率にして59%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



30-6. ^{た な べ} 田辺医療圏

構成市区町村

[田辺市](#)
[すさみ町](#)

[みなべ町](#)

[白浜町](#)

[上富田町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(田辺医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 田辺(田辺市)は、総人口約121千人(2020年)、面積1,580km²、人口密度は77人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 田辺の総人口は2030年に107千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に85千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の23千人が、2030年にかけて25千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には23千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 田辺の一人当たり医療費(国保)は338千円(偏差値43)、介護給付費は317千円(偏差値66)であり、医療費は低い、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数46、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は57と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。田辺には、年間全身麻酔件数が500例以上のNH0南和歌山医療センター(標準群・救命)、紀南病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 田辺の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,410人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,682床(偏差値63)、高齢者住宅等が728床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,921人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設63、介護医療院61、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住56である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、544人(75歳以上1,000人当たりの偏差値73)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(田辺医療圏) 2. 推移

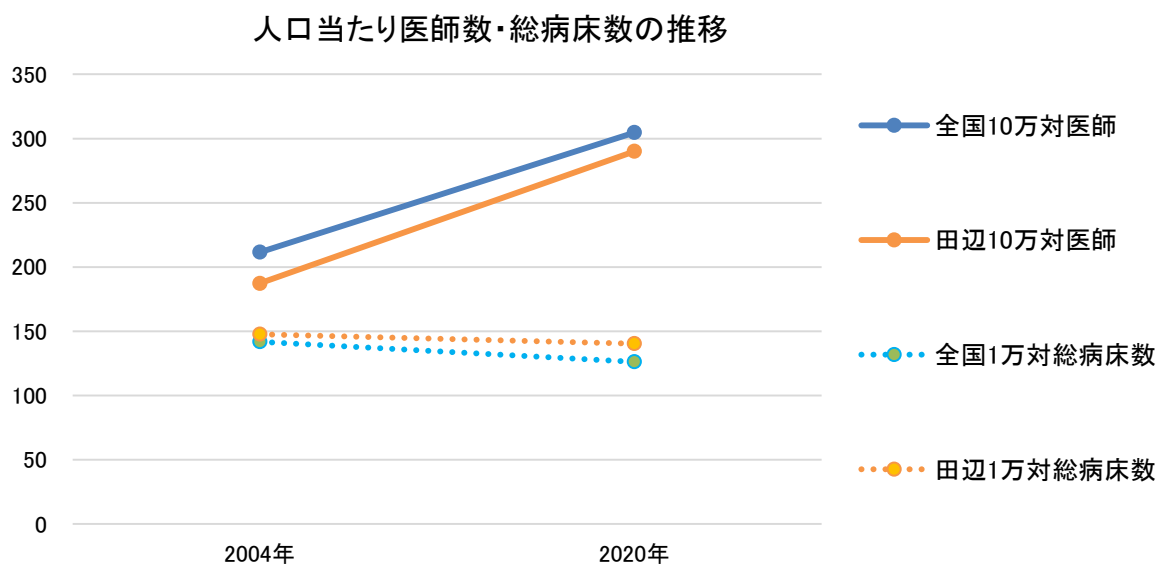
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は9(人口10万人当たり6.4病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に9(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は121(人口10万人当たり86診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に127(人口10万人当たり105診療所(全国平均81)偏差値62)と、6診療所が増加した。

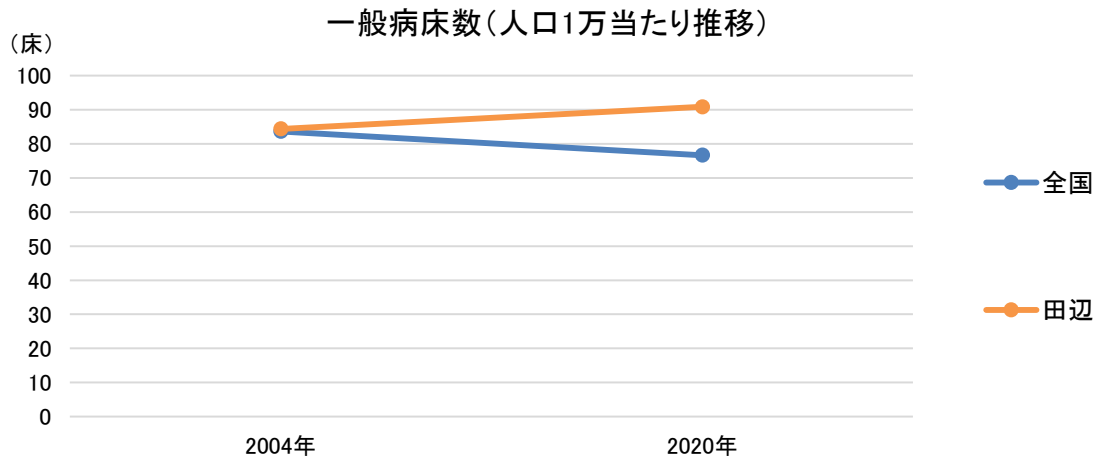
2004年の総病床数は2,074床(人口1万人当たり148(全国平均142)偏差値51)であったが、2020年に1,697床(人口1万人当たり140(全国平均126)偏差値53)と、377床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は263人(人口10万人当たり187人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に351人(人口10万人当たり290人(全国平均305人)偏差値49)と、88人の増加、率にして33%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



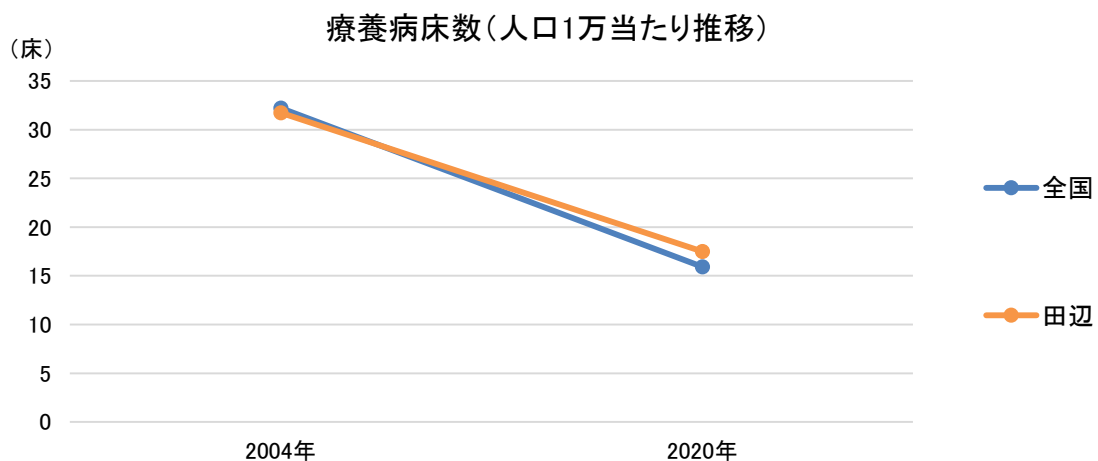
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,185床(人口1万人当たり84(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に1,098床(人口1万人当たり91(全国平均77)偏差値55)と、87床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は577床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に397床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値52)と、180床の減少、率にして31%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



30-7. ^{しんぐう}新宮医療圏

構成市区町村

[新宮市](#)
[北山村](#)

[那智勝浦町](#)
[串本町](#)

[太地町](#)

[古座川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(新宮医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 新宮(新宮市)は、総人口約62千人(2020年)、面積922km²、人口密度は67人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 新宮の総人口は2030年に51千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に36千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の15千人が、2030年にかけて15千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には12千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 新宮の一人当たり医療費(国保)は392千円(偏差値54)、介護給付費は292千円(偏差値59)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数44、診療所医師数56)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多く、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は59と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は62で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。新宮には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は56と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は63で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は68で診療所数は非常に多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 新宮の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,230人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が981床(偏差値58)、高齢者住宅等が249床(偏差値32)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,110人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設59、介護医療院48、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム63、グループホーム45、サ高住35である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、362人(75歳以上1,000人当たりの偏差値74)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(新宮医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

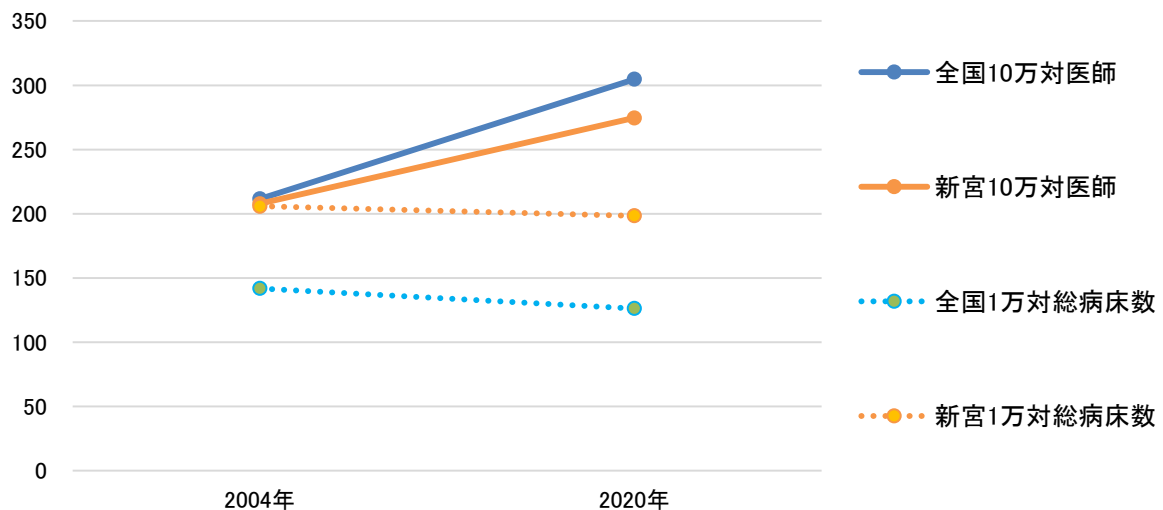
2004年の病院数は9(人口10万人当たり11.3病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に8(人口10万人当たり12.9病院(全国平均6.5)偏差値65)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は79(人口10万人当たり99診療所(全国平均76)偏差値62)であったが、2020年に72(人口10万人当たり116診療所(全国平均81)偏差値68)と、7診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,635床(人口1万人当たり206(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に1,229床(人口1万人当たり198(全国平均126)偏差値63)と、406床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

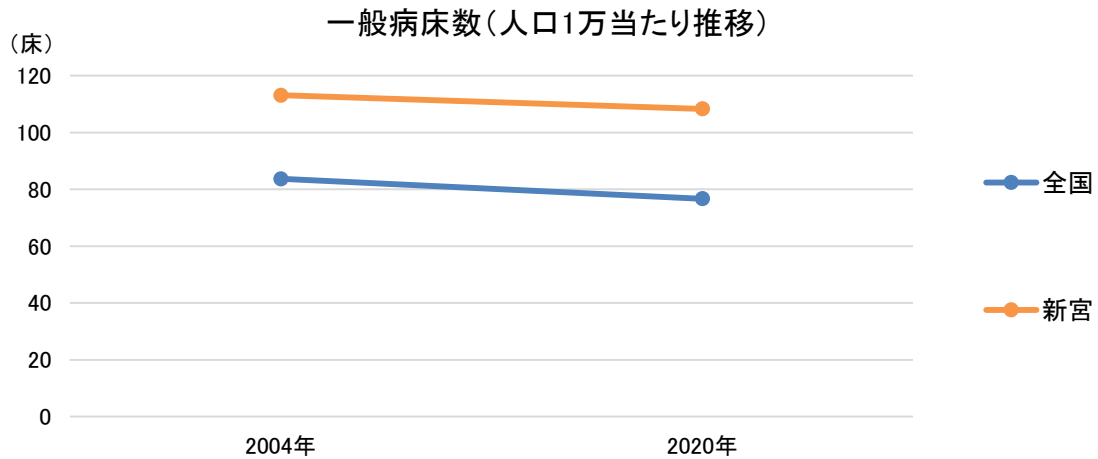
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は165人(人口10万人当たり208人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に170人(人口10万人当たり275人(全国平均305人)偏差値47)と、5人の増加、率にして3%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は898床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に671床(人口1万人当たり108(全国平均77)偏差値62)と、227床の減少、率にして25%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は398床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に219床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、179床の減少、率にして45%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

